

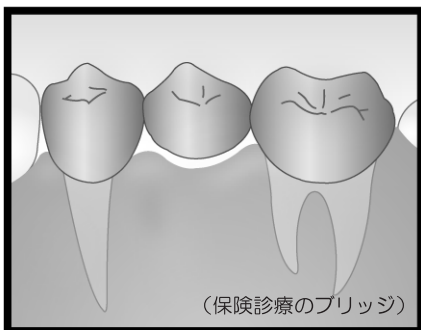
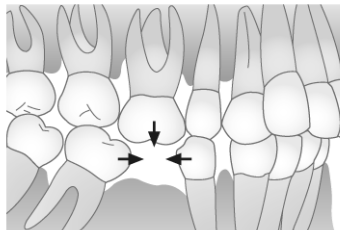
— 歯を失ったとき **選択できる** 治療法は？ —

ブリッジによる治療のご紹介

歯が1本なくなったぐらい平気だ、と軽く考えていませんか？

それはとても危険です。私たちの歯は、上下合わせて28本が互いに支えあってかみ合わせのバランスが保たれています。歯がなくなると、残った歯は動き始め歯並びやかみ合わせも変わってきます。それによってお口の中のバランスは崩れ、むし歯や歯周病が悪化して残った他の歯を失ったり、あごの関節がおかしくなったりします。

たとえ1本でも歯を失ったらできるだけ早く受診しましょう。失った歯の本数や部位によってブリッジか義歯を入れ、残った歯とお口の働きを守ることが大切です。



(保険診療のブリッジ)

ブリッジとは

歯が1本から数本失われた場合に用いられる治療法です。両隣の健康な歯を支えにして、歯のない部分に橋をかけるような形で補います。

ブリッジのメリット

- 固定式で安定している
- 違和感がない
- よく噛める
- しゃべりやすい
- 取り外すめんどうがない

ブリッジのデメリット

- 健康な歯が削られる
- 両隣の歯に負担がかかり、その歯がだめになりやすい
- ブリッジ部分の歯や歯肉がむし歯や歯周病になりやすい
- 失った歯の本数が多いと、ブリッジにできないことがある

代替として義歯(局部床義歯・部分入れ歯)やインプラント治療があります。

KOMIYA DENTAL NEWSLETTER

2006年
月号



秋が深まると、もうすぐ冬到来。今年の冬は寒いのかな？それとも暖冬なのかな？でもまずは、秋を楽しみましょう！スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋……あなたはどんな秋をお過ごしですか。

私たち歯科医師会の会員は、保健所での歯科検診(1歳半、3歳児検診)などに出向しています。その様子を観察していると、区の歯科衛生士さんは、「歯ブラシをしっかりネ！」と歯磨きを少し強調し過ぎているような感があります。

しかし、歯と口の健康を守り育てるためには、当院で指導しているように、まず大切なのは『食生活』。その後、歯とお口のお掃除だと思えます。このあたりの事情を指導する側に説明しているのですが、なかなか十分に理解してもらえていません。「食欲の秋」の方は、要注意です。

11月末日まで、葛飾区は『成人歯科検診』の期間です。夏に申し込みをされた方々はもちろん、昭和41年生まれ、昭和31年生まれの方には、区から受診票が送られてきているはず。せっかくの区の事業です。無駄にならず、積極的に歯科検診をお受けになられますようお願いいたします。

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。
このニュースレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。

診療日
変更の
お知らせ

- 12月30日(土)～1月8日(月) 年末年始の休み
- 12月21日(木) 診療します
- 12月28日(木) 診療します
- 1月11日(木) 診療します

こみや歯科

☎ 03-5699-8888

〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F

「インターネット予約確認サービス URL」 <http://www.dent-s.net/komiya/>
ホームページアドレス <http://www.wahaha.gr.jp> E-mail dental@wahaha.gr.jp